

宝塚市協働のまちづくり促進委員会 協働の仕組みづくり検討部会(第11回・第2期第5回) 会議録	
開催日時	平成29年7月26日(水) 18:30~20:00
開催場所	宝塚市役所3階 特別会議室
次 第	1 開 会 2 議 事 (1) まちづくり協議会の市民向け案内チラシについて (2) 第2期のまとめについて 3 その他 4 閉 会
出席委員	久委員長、飯室委員、石谷委員、加藤委員、熊澤委員、古村委員、高松委員、中山委員、檜垣委員、足立委員、成瀬委員、古泉委員、原田委員、立花委員
開催形態	公開(傍聴人1)

1 開会

第11回・第2期第5回宝塚市協働のまちづくり促進委員会協働の仕組みづくり検討部会の開会。

事務局から、本日の委員出席者数は14人、欠席者は2人であり、過半数の出席要件を満たしているため、会議が成立していること及び傍聴希望者は1人であることを報告した。

2 議事

(1) まちづくり協議会の市民向け案内チラシについて

事務局より、職員からの意見募集で寄せられた意見をもとに作成した案について説明を行った。その後下記のとおり意見交換がなされた。

ア レイアウトについて再度検討をお願いしたい。

イ【会長意見】まちキョンの位置を検討されてはどうか。

ウ 市長メッセージは、100~150字程度でまとめてはどうか。

エ 「地域の中の様々な個人や団体が繋がり、地域の特色などを生かして、自分たちのまちをよくする組織が『まちづくり協議会』です。」この文章があれば十分ではないか。

オ まちづくり協議会を知らない人を見ると、「私に何をまとめているの?」と感ずるのでは。「今度イベントがあるので、一度見に来ませんか。」など個人への呼びかけも大切になる。

カ 活動写真には、お祭り、運動会など「参加したい」と思ってもらえるような写真を入れてはどうか。

キ【会長意見】写真のメッセージ性は強い。まち協とはズバリ何かを記載し、少し解説

を加えていくなど順序を変えてみることも大切である。

ク まちづくり協議会って「ナニ？」を「なあに？」に変えてはどうか。また、まちづくりの意味をどこかに記載してどうか。

ケ 表面の「20のまちづくり協議会があります」の紹介は、裏面にマップや一覧として記載されているので不要ではないか。

コ まちキョンがまちづくり協議会を紹介するような構成にしてはどうか。

サ【市】活動風景の中にまちキョンを入れ、撮影してはどうか。

シ【会長意見】双方向の多世代交流が分かるような写真、例えば子どもたちが大人を支えているような写真を入れてはどうか。

ス チラシを見る人の想像力をかきたてるような写真を入れてはどうか。

セ【会長意見】写真の下に「こうなるかも？」のキャプションをそれぞれ入れてはどうか。

ソ【市】事務局としては、これから活動に参加してもらいたい若い世代の写真を入れてはどうかと考えている。

タ 今後イベントがあるまちづくり協議会で撮影してはどうか。

チ【市】8月にある程度案を固めて、9月のまちづくり協議会代表者交流会で意見をいただく予定。

ツ【会長意見】次回の全体会にて、活動写真も入った最終形に近いものを提示いただきたい。

→活動写真について、良い写真があれば事務局へ送付いただくとともに、今回の意見を踏まえて、修正し次回の全体会で最終形に近いものを提示することとなった。

(2) 第2期のまとめについて

ア マニュアルやガイドライン（冊子・チラシ）がなぜこのような形になったのか、経緯を記載しておく必要がある。

イ 「今後の検討事項」について。これだけが検討内容ではないので適切なタイトルにするべきである。

ウ【会長意見】第2期メンバーが第3期にゆだねるというニュアンスのタイトルに書き換えてはどうか。

エ 今まで、まちづくり協議会をメインに検討してきたが、それ以外の協働や仕組みについての検討をしてはどうか。

3 その他

4 閉会